



Creating for the Future

いま、あたらしいことを。いつか、あたりまえになることへ。

個人投資家向け会社説明会

2023年11月9日

SWCC株式会社

東証プライム 5805



まずは自己紹介



長谷川 隆代 (はせがわ たかよ)
代表取締役社長・取締役会議長
グループCEO

東京大学 博士(工学)学位取得
出身:新潟県 / 趣味:水泳、読書



出身は新潟県新潟市（旧豊栄市）

まだ日本が右肩上がりで成長していた時代に生まれ、

3人姉妹の長女

地元の県立高校を卒業

新潟大学 大学院工学研究科 卒

実家は200年以上続く髪結いで、

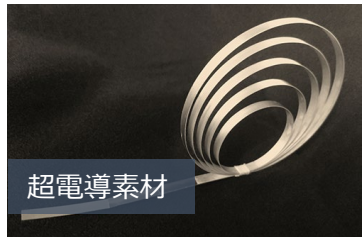
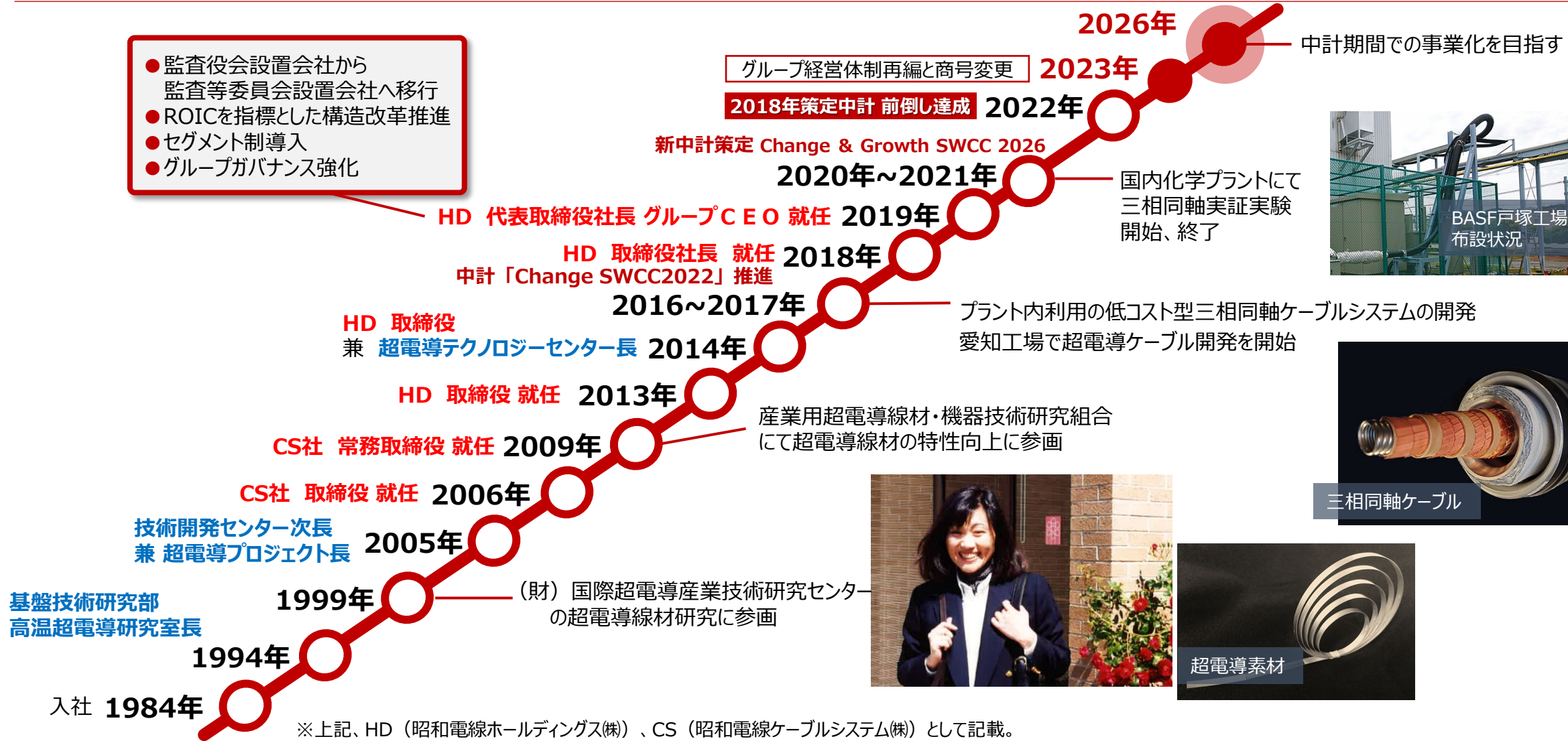
私が当家始まって以来の会社員

両親は、おそらく亡くなるまで、私が何をしているのか

理解していなかった模様

社長略歴

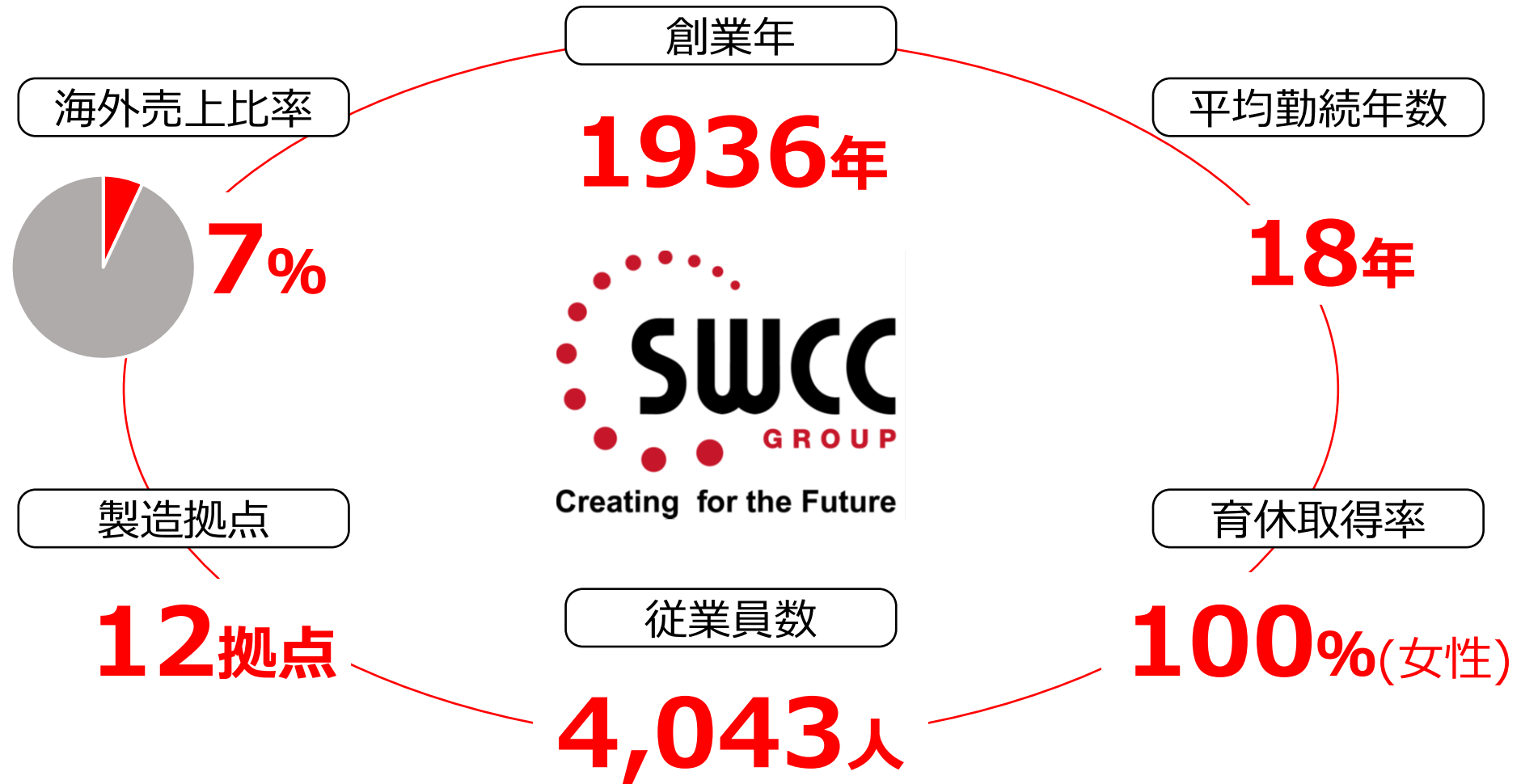
- 監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行
- ROICを指標とした構造改革推進
- セグメント制導入
- グループガバナンス強化



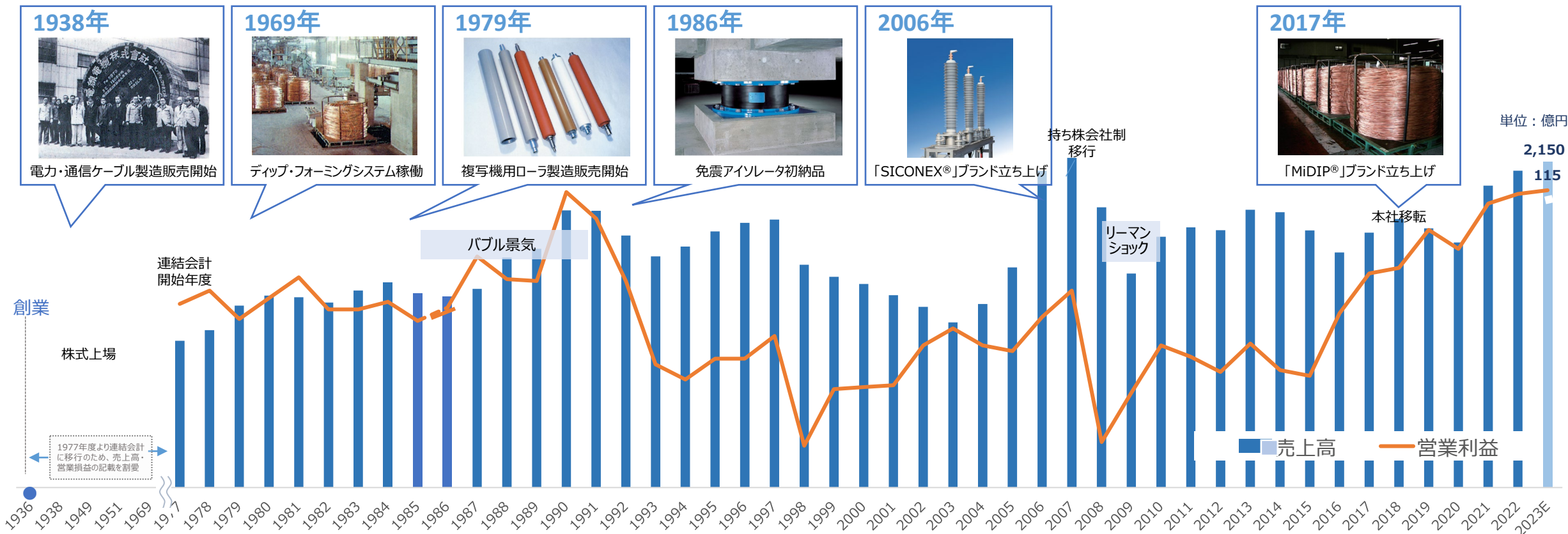
※上記、HD（昭和電線ホールディングス株）、CS（昭和電線ケーブルシステム株）として記載。

1. SWCC株式会社の概要
2. 各事業の成長戦略
3. サステナビリティの取り組み
4. 財務戦略・株主還元

数字でみるSWCC



SWCCのこれまでの歩み



1936年
「昭和」電線電纜株式会社設立

1949年
東京証券取引所に株式上場

1951年
米国GE社と技術援助契約締結

2006年
持株会社体制へ移行 商号変更

2019年
監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行
ROIC経営やセグメント制を導入し、構造改革を進めグループガバナンスを強化

2023年
4月に持株会社体制から事業会社へと移行。商号をSWCCと改め「SWCCパーパス」を策定。

SWCCパーパス（存在意義）

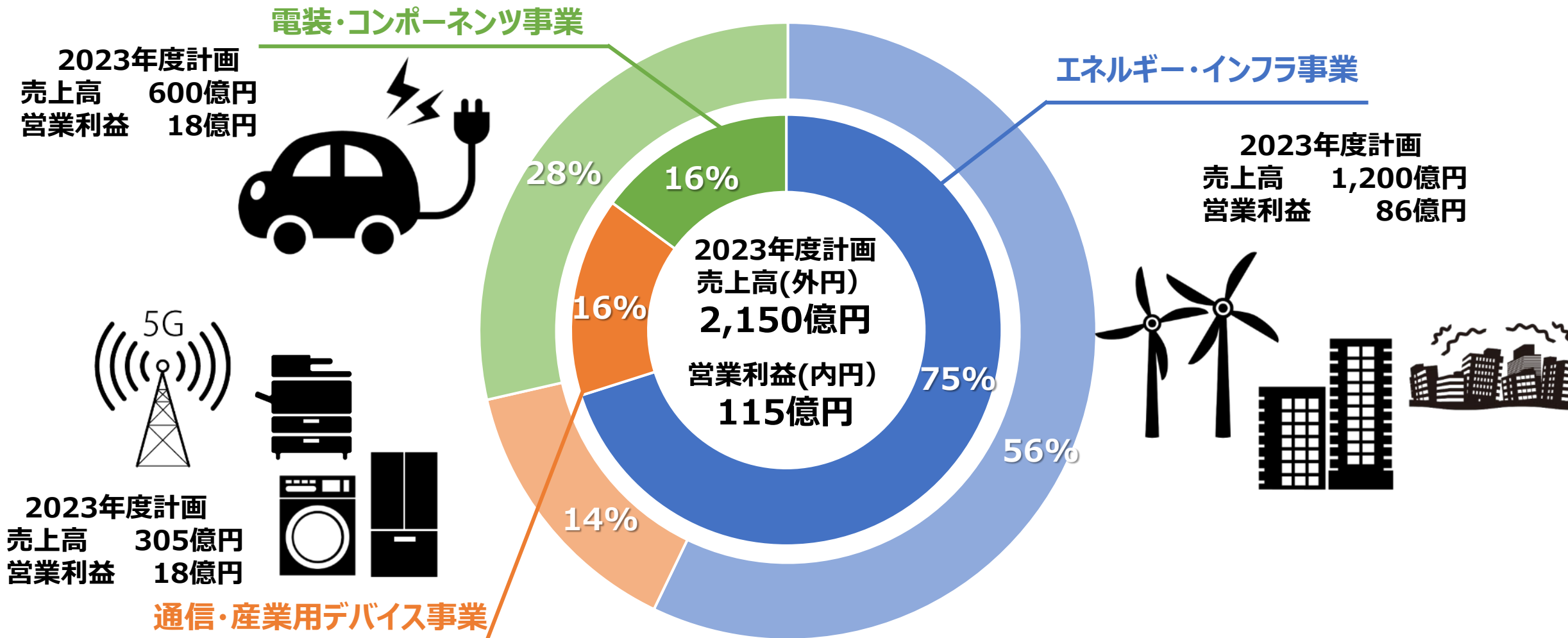


「時代の変化に対応し、新たな価値を創造していく」
というメッセージを含め、社名変更に伴いパーパスを策定

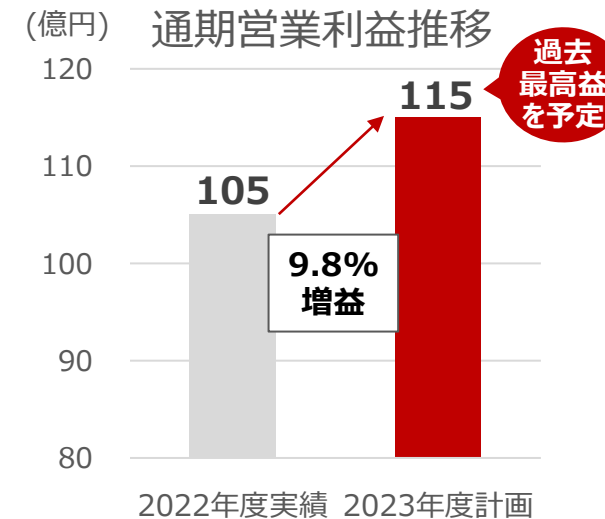
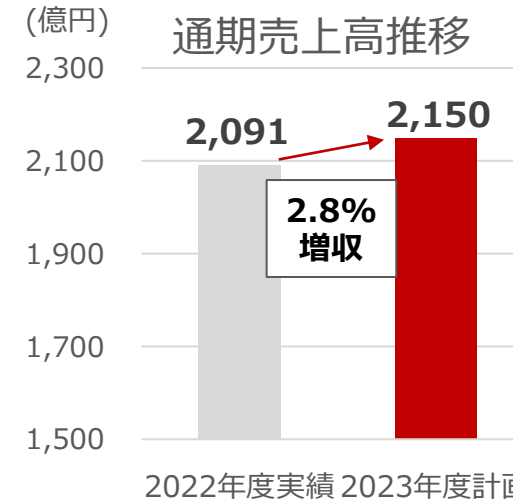
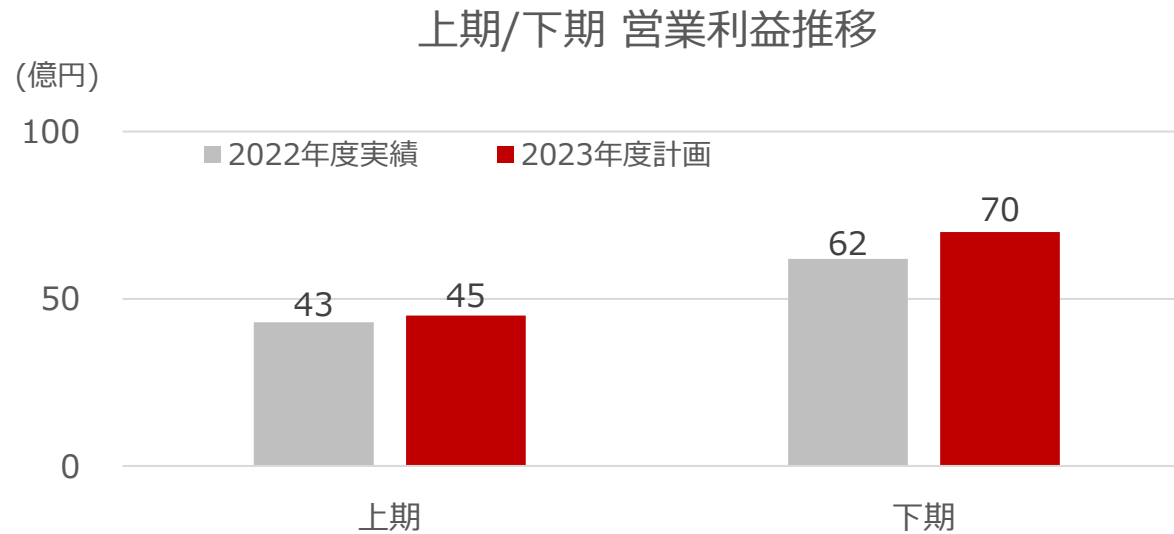
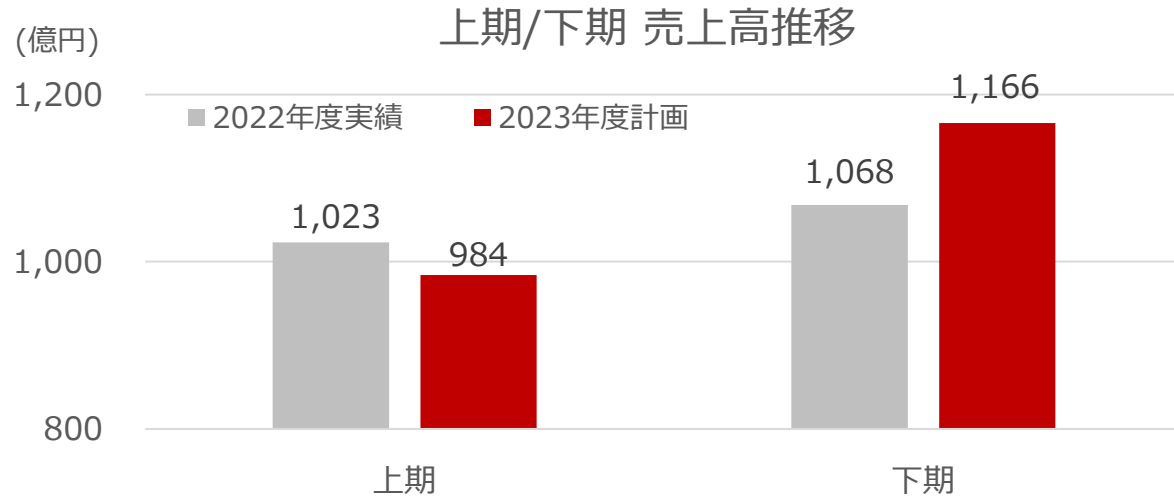
時代は、変化でできている。
私たちが、変化をしないわけにはいかない。
インフラだけじゃない。電線だけでもない。
つないでいるのは、昨日や、今日や、明日のこと。
この先も、人が和やかに生きるために。
いつかの、愛すべきあたりまえのために。
人を想う品質と信頼で、応えていく。
だから、情熱と輝きをたやさない。挑戦をやめない。

いま、あたらしいことを。
いつか、あたりまえになることへ。

セグメント構成とターゲット市場イメージ (2023年度計画)



2023年度 通期業績計画（上方修正後）



経常利益

115億円
(前年度対比10.6%増)

親会社株主に帰属する当期純利益

75億円
(前年度対比20.3%減)

配当/配当性向

75円/30%
(前年度対比15円の増配)

中間:35円
期末:40円 合計 75円

中期経営計画（2022年度～2026年度）の目標と進捗

中計最終年 2026年度目標

売上高
2,150億円
営業利益（営業利益率）
150億円（7%以上）
配当
120円以上

【営業利益率】

2026年度目標：7.0%以上
2023年度計画：5.3%

【1株当たり配当金】

2026年度目標：120円以上
2023年度計画：75円

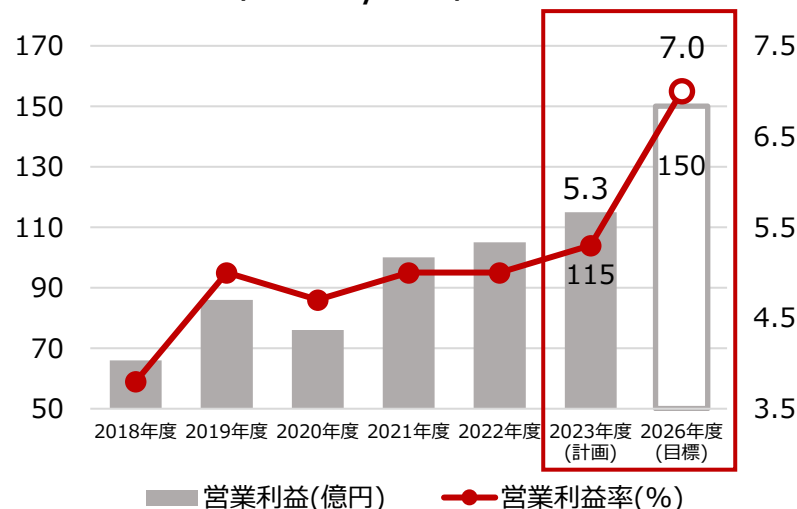
中期経営計画基本方針

1. 基盤事業の収益力強化
2. 新規事業の創出
3. 海外事業の新展開

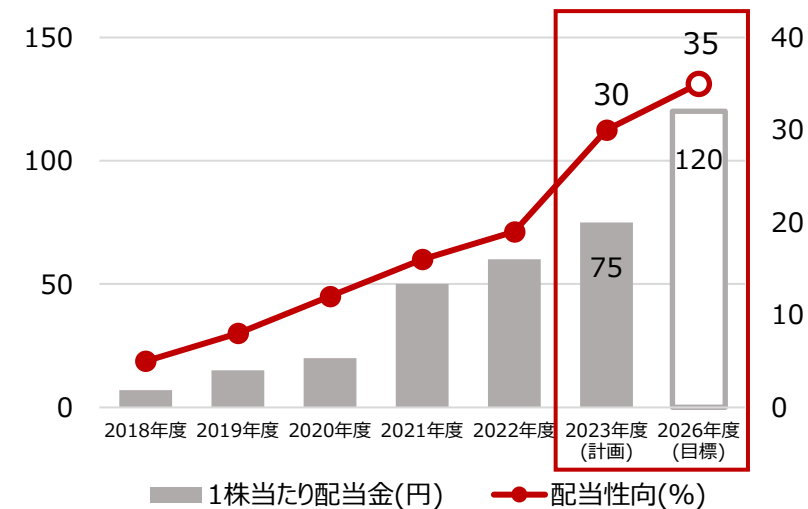
戦略① **Change**
構造改革のさらなる積み上げ

戦略② **Growth**
成長フェーズへの移行

営業利益/営業利益率



1株当たり配当金/配当性向



1. SWCC株式会社の概要
2. 各事業の成長戦略
3. サステナビリティの取り組み
4. 財務戦略・株主還元

エネルギー・インフラ事業について

SWCC GROUP
防振部材

SWCC GROUP
照明部材

SWCC GROUP
SICONEX®

SWCC GROUP
汎用電線

SWCC GROUP
高圧ケーブル

SWCC GROUP
免震部材

SWCC GROUP
防振部材

SWCC GROUP
汎用電線

SWCC GROUP
防振部材



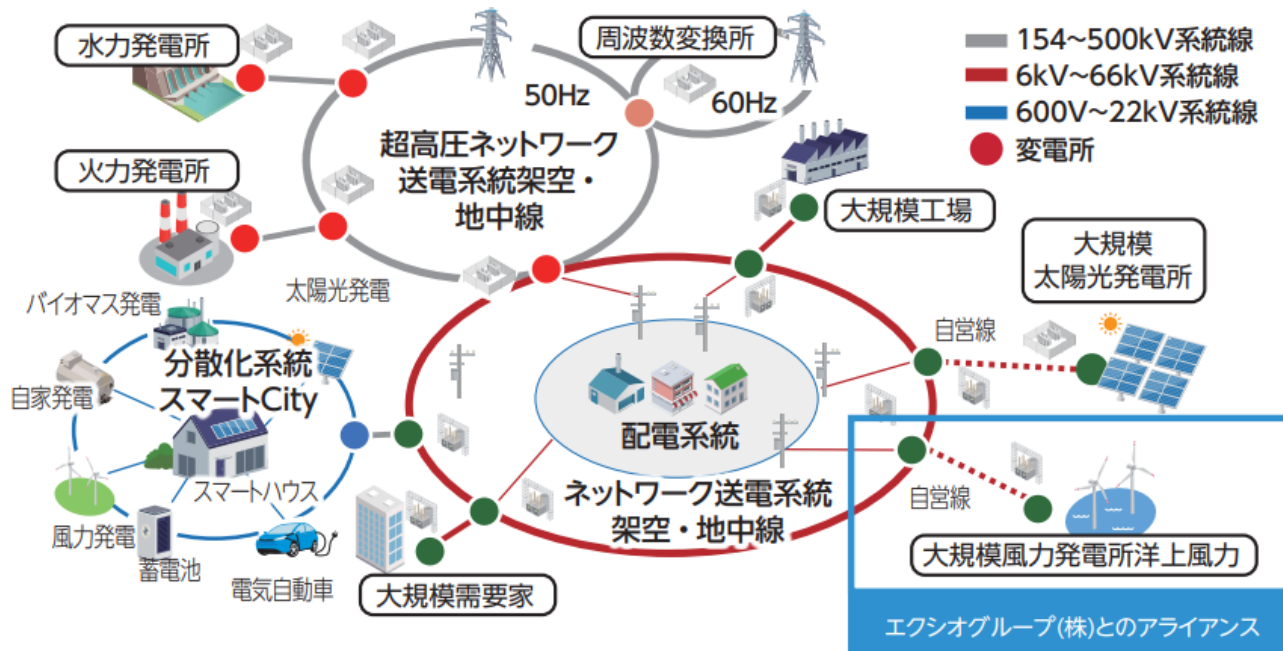
サブセグメントと市場



市場	変電所・送配電網・再生可能エネルギー	ビル・商業施設等の建設物	ビル・商業施設等の建設物
市場見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・洋上風力等の需要拡大 ・高経年設備更新需要 	<ul style="list-style-type: none"> ・首都圏再開発、大阪万博向け等 	<ul style="list-style-type: none"> ・レジリエンス需要増加
戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・SICOPLUS®展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・DXとECによるビジネスモデルを転換 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソリューション型ビジネスへの新展開
強み	<ul style="list-style-type: none"> ・SICONEX®のソリューション展開 (SICOPLUS®) 	<ul style="list-style-type: none"> ・豊富なラインナップときめ細かな配送サービス 	<ul style="list-style-type: none"> ・精密な免震設計提案力

戦略製品と事業環境

発電所から変電所を経由し、工場、ビル、家庭までをつなぐのに欠かせない電力接続部品SICONEX®（サイコネックス）。
軽量コンパクト、施工時間短縮、簡易ジョイント設計といった**製品優位性**を活かし**社会基盤を支える**。



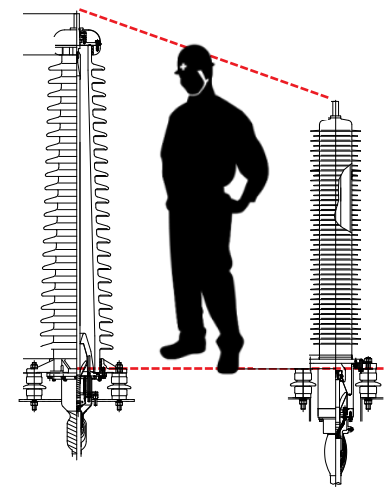
追い風

- 現在の市場・・・電力網の老朽化更新需要
- 今後の市場・・・再エネ送電網整備

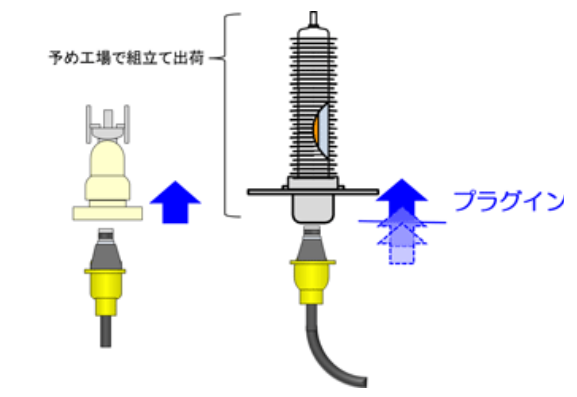
戦略

- 【製品】**・・・増産投資、製品優位性を生かしたシェア拡大
- 【人材】**・・・施工人財開発センターによる教育、協業社とのアライアンス拡大

軽量コンパクト



簡易ジョイント設計



施工時間短縮

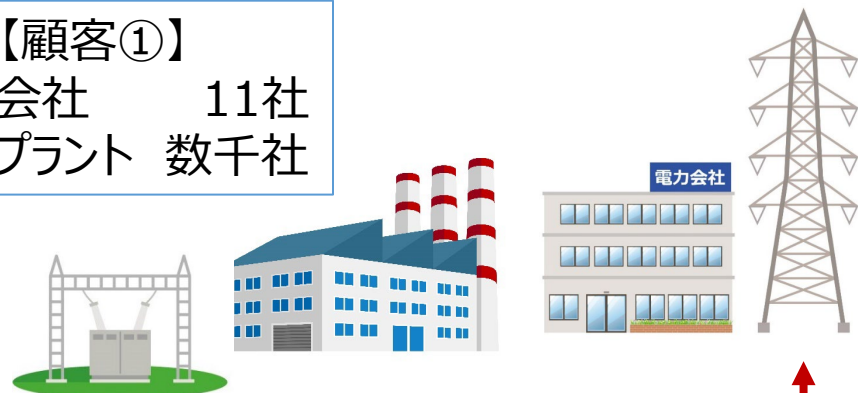
磁器がい管	本体据付・ケーブル処理	組み立て	その他
SICONEX®	本体据付・ケーブル処理	組み立て	その他

施工を30%短縮

SICOPLUS®のビジネスモデル

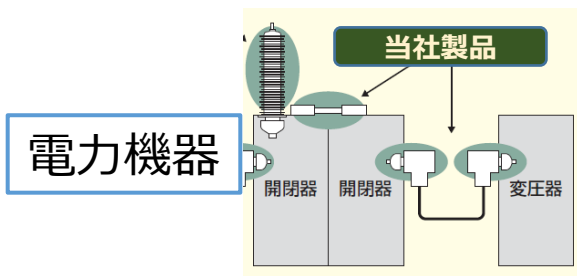
当社の販売ルートは、①電力会社や変電設備をもつ民間プラントに**直接電線・部品・施工を納める**ものと、
②電力機器メーカーを通して電力会社や変電設備をもつ民間プラントに**間接的に電力部品を納める**ものの2つがある。

【顧客①】
・電力会社 11社
・民間プラント 数千社

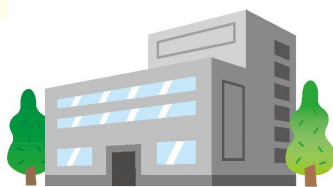


SICOPLUS

電線・部品・施工



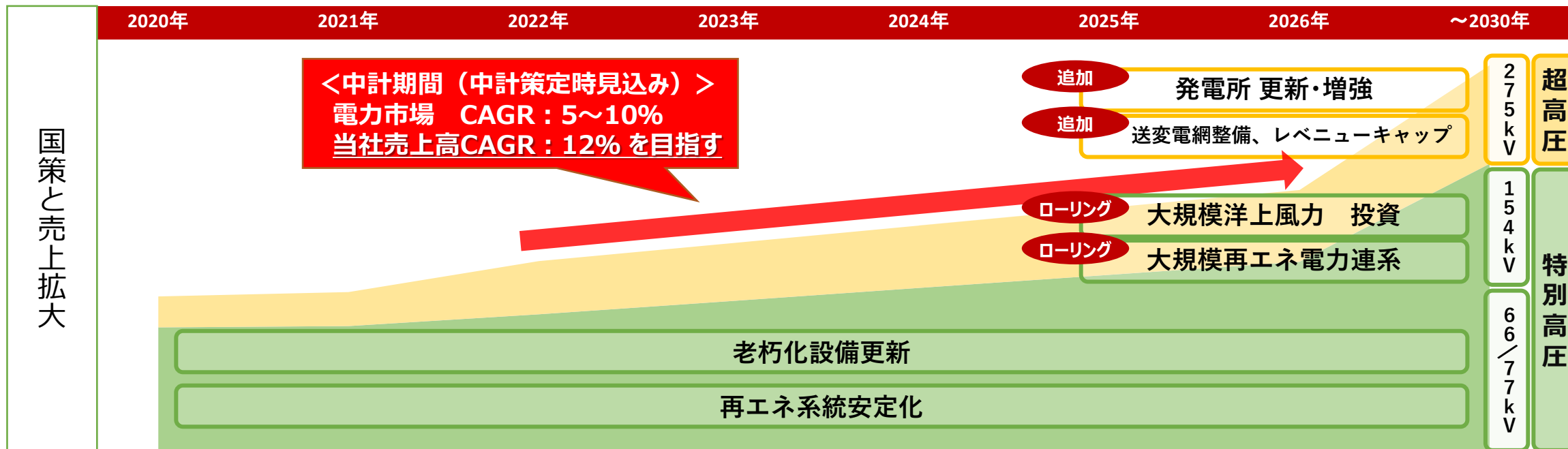
【顧客②】
・電力機器メーカー 大手12社



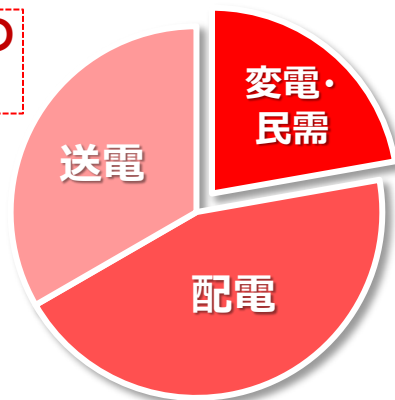
部品



SICOPLUS®の今後の市場見通し



電力市場の
主要構成



当社の変電市場シェア

2023年度	74%
2026年度（予）	80%

電力会社変電所



民間プラントの変電設備



戦略製品「SICONEX®」の増産投資計画

国策を背景に拡大する電力市場の需要に対応すべく、増産体制を確立。

20億円の増産投資により2023年度に生産能力1.5倍、2022年下期より段階的に増産を開始し売上拡大に貢献。
増産投資を行う相模原工場では、自動化によるさまざまな生産効率向上の取り組みを計画。

増産投資による売上高成長計画



※ 2017年度の売上高実績を100とした時

生産効率向上の取り組み

【自動倉庫】



2023年導入
長尺製品も収納可能

【製品自動塗布装置】



2023年導入
省人化・熟練スキルレス化

【無人フォークリフト】



2023年導入
自動倉庫への無人搬入

上記取り組みにより、**生産効率10%削減**を見込む

2024年問題を見据えた人手不足解消に向けた取り組み

時間外労働時間の上限規制が適用される「2024年問題」が目前に迫るなか、**省力化、省人化、作業効率化を推進。**

製品 ユニバーサルデザイン推進

スキルレスな接続工法



従来、熟練の技術が必要とするケーブル加工を、ユニバーサルデザインの導入によりスキルレス化を実現。

年配者や女性にも扱いやすい製品の提供

製品の低重量化

アンケート調査で浮き彫りになった軽量化ニーズをもとに製品重量の見直しを業界に先駆けて実施。

人 サステナブル人材教育

施工人材開発センターの設立



技術者の早期育成プログラム(DX教材活用・模擬施設訓練・知識習得・現場OJT)構築により優秀な人材を確保。

地産地消型クラウド人材戦略

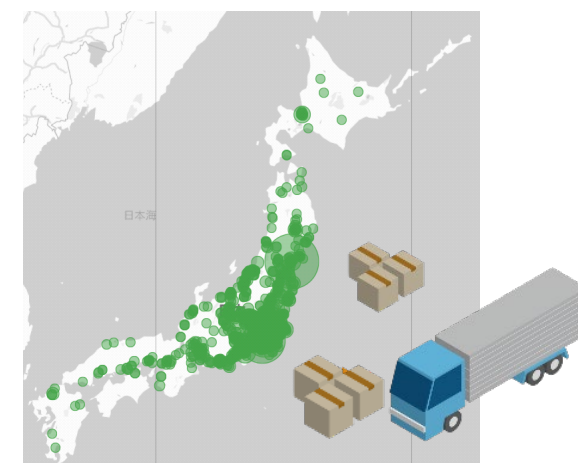
上記センターで教育した人材は、現在北海道から沖縄まで全国に拡大。機動的に案件受注が可能に。

SICOPLUS®人材クラウド



物流 ロジスティクスのDX推進

最適ルート・積載量を視える化



物流を担う子会社(株)ロジス・ワークスを中心に物流体制をDX化。全国の流通センターの配送状況をクラウド化してスマホで共有し、配車管理の業務効率化を推進。

電装・コンポーネンツ事業

SWCC GROUP
巻線

SWCC GROUP
ヒーター用合金線

SWCC GROUP
巻線

SWCC GROUP
銅合金

SWCC GROUP
巻線

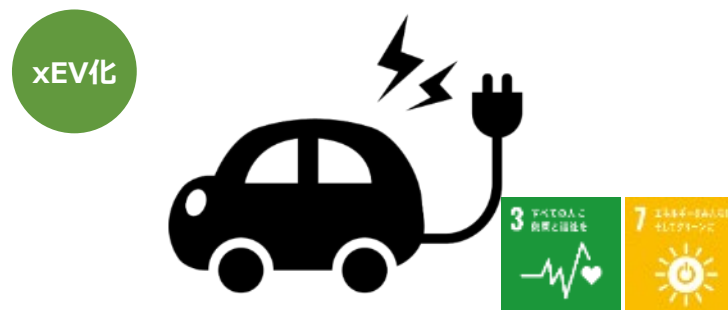
SWCC GROUP
無酸素銅MiDIP®

サブセグメントと市場

高機能製品無酸素銅



その他高機能製品



一般汎用製品

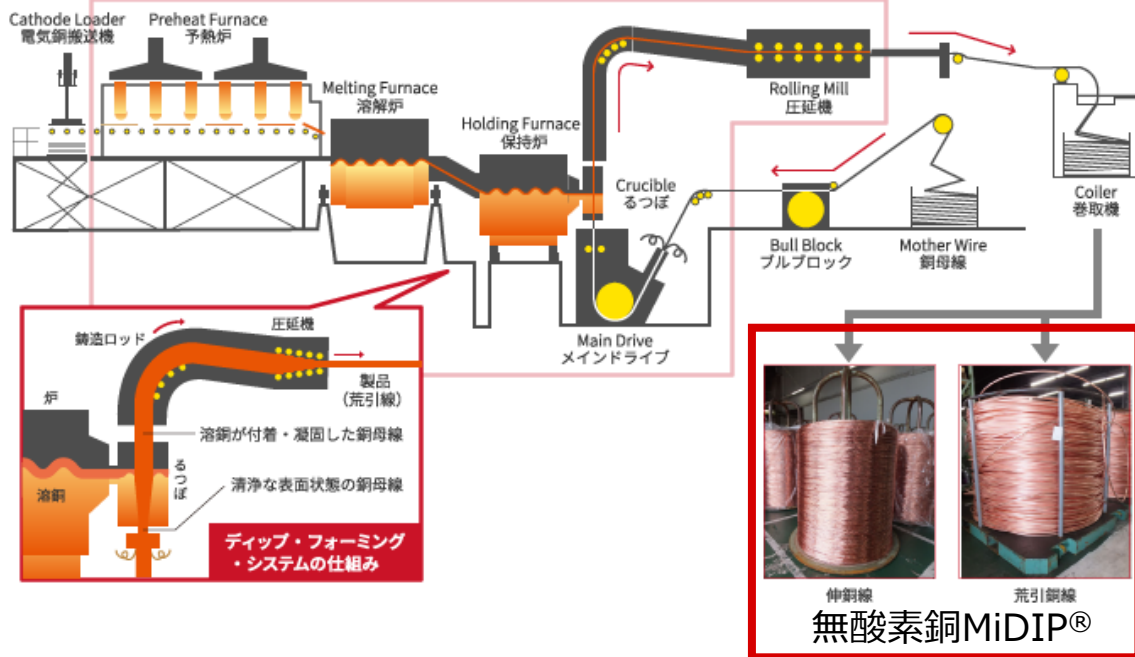


市場	xEV車・電子部品	xEV車	汎用変圧器・国内産業用モータ
市場見通し	・xEV化による高効率モータ等の需要の拡大	・xEV化による車載用高機能巻線とヒータ線需要の拡大	・国内サプライヤーの撤退 ・海外製品の浸透と価格競争激化
戦略	・無酸素銅MiDIP®の生産性向上による増産 ・地産地消	・巻線、銅合金線の製造設備増強による増産	・ラインナップの見直し
強み	・低酸素量と耐水素脆化を実現する無酸素銅MiDIP®	・高耐電圧平角巻線の製造 ・銅合金技術	・国内唯一の総合巻線メーカー

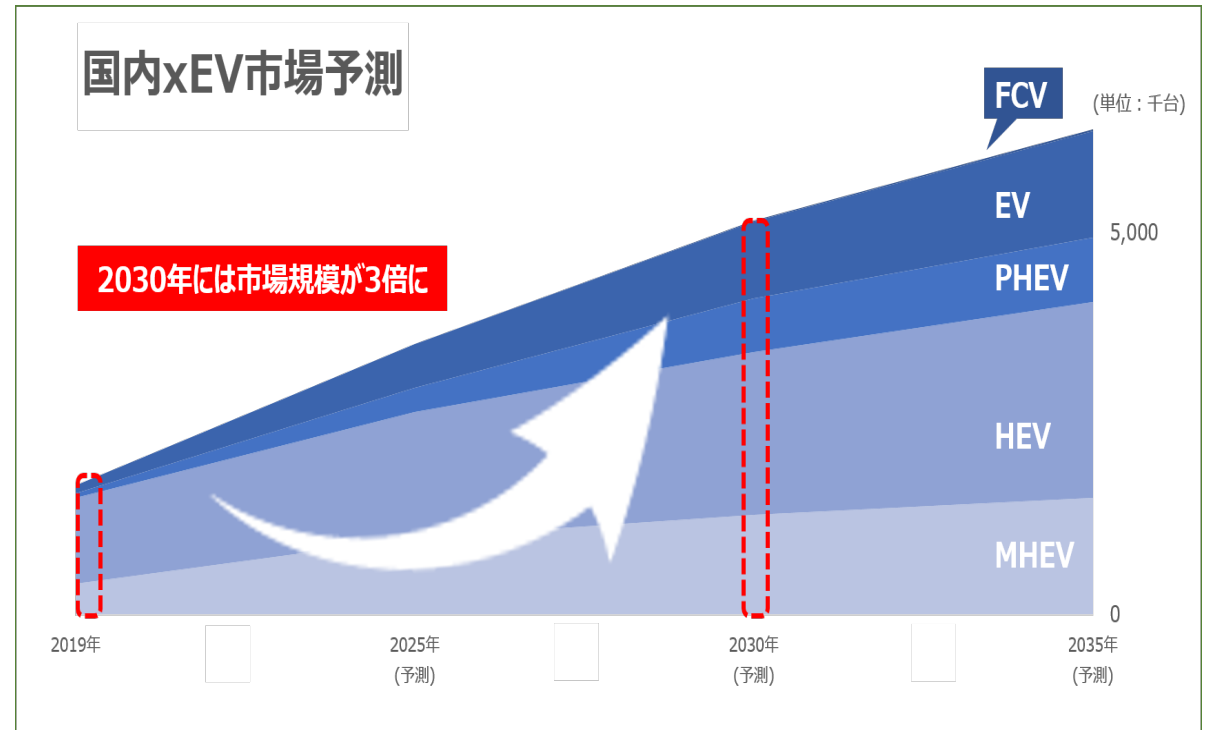
戦略製品と事業環境

脱炭素社会を背景に、国内唯一の製法DIPフォーミング方式で製造し、酸素含有量が低く、高導電率、加工性に優れた高機能無酸素銅MiDIP®を中核に、xEV関連事業の業績を拡大。

国内唯一のディップ・フォーミング・システム



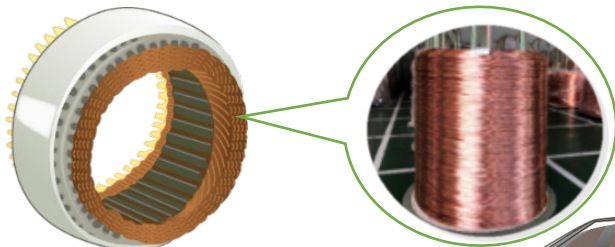
日本で唯一のSWCC三重事業所にしかない設備で、電気銅・銅母線の投入から荒引銅線までの全工程を雰囲気ガス及び真空中で行う。酸化性の環境から完全に隔絶。



出所：各種市場レポートより当社作成

xEV車における高機能製品の用途と特長

無酸素銅(MiDIP®)



駆動モーター
車両の軽量化のため、
細径で高効率な素材の要求



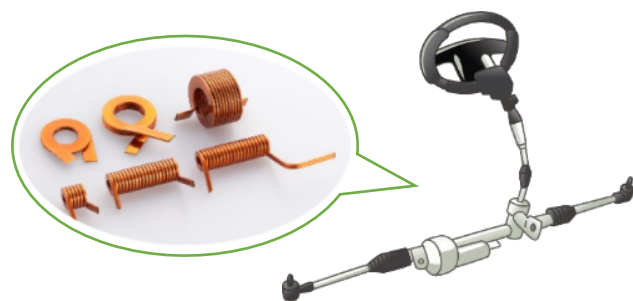
SWCCグループなら…
無酸素銅MiDIP®の量産

	MiDIP®	無酸素銅	タブピッチ銅
酸素含有量	◎	○	△
導電率	◎	○	○
加工性 (曲げ、細線)	◎	○	△

高機能巻線(平角巻線)

モータ、ジェネレータ、リアクトル 他
高性能で豊富なラインナップの要求

SWCCグループなら…
MiDIP®を利用した高出力、高耐電圧、
高耐熱の平角巻線を製造

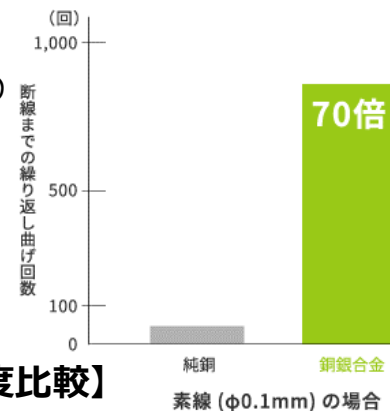


銅合金線(ヒータ線)

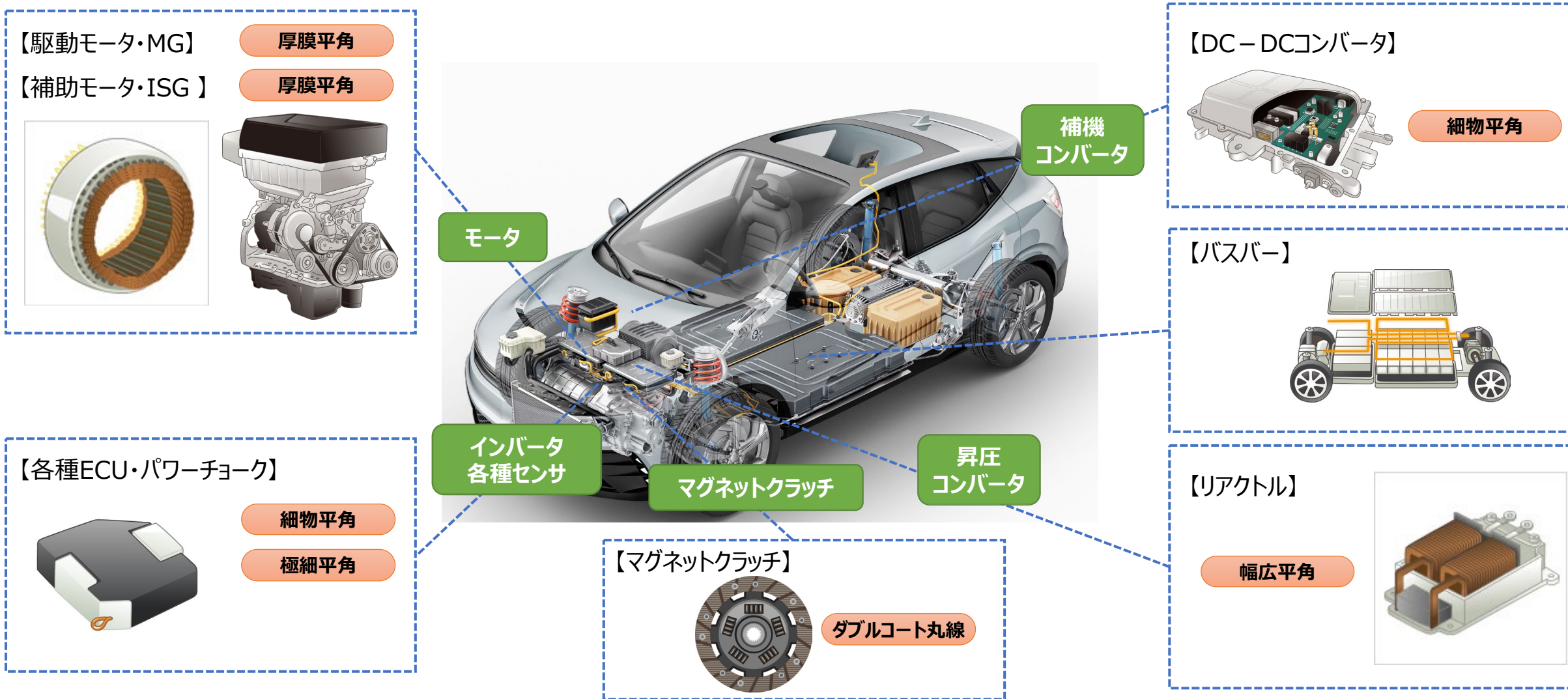


**ハンドルヒータ、シートヒータ、
バッテリーヒータ**
xEVは熱源が無い
ため、快適性や性能維持のためヒータ線を多用

SWCCグループなら…
金属研究のノウハウを活かし、
細くて高強度、高い導電率の
銅合金線を製造



xEV化の加速による当社製品の使用量・商機の増加



通信・産業用デバイス事業について

SWCC GROUP
ワイヤハーネス

SWCC GROUP
通信ケーブル

SWCC GROUP
通信ケーブル

SWCC GROUP
ワイヤハーネス

SWCC GROUP
ワイヤハーネス

SWCC GROUP
通信ケーブル

SWCC GROUP
精密デバイス

SWCC GROUP
通信ケーブル

SWCC GROUP
高速LANケーブル

サブセグメントと市場

通信ケーブル



ワイヤハーネス



精密デバイス



市場	通信インフラ網 ADAS市場	白物家電・産業機器 ADAS市場	複写機・印刷機
市場見通し	<ul style="list-style-type: none"> 通信トラフィック・通信機器の増大 ADAS市場の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> グローバル市場の拡大と家電の高機能化 ADAS市場の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 商業用印刷の多様化
戦略	<ul style="list-style-type: none"> FLANTEC®の新市場展開 e-Ribbon®のグローバル拡販 	<ul style="list-style-type: none"> 日系メーカーとの強固なパートナー戦略 ローカル企業との提携 	<ul style="list-style-type: none"> 日系メーカーとの強固なパートナー戦略
強み	<ul style="list-style-type: none"> 国内LANケーブル市場における高いシェア 	<ul style="list-style-type: none"> 地産地消を実現する生産体制 	<ul style="list-style-type: none"> ゴムの成形技術力 地産地消を実現する生産体制

戦略製品と事業環境

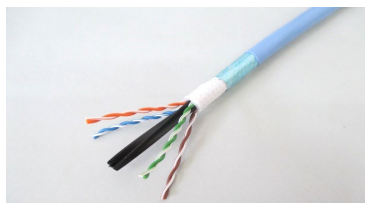
AI、IoTの活用促進による通信容量が増大するとともに、車載等新市場への参入機会も増大。**国内LANケーブルシェア4割**のブランド力と技術力を生かし、**より収益性の高い製品分野での業績を拡大**。

車載用ツイストペアケーブル



運転支援システムの高度化に伴い、車内の伝送ネットワークにおいて高速化が求められる。**高速伝送を可能にする車載用ツイストペアケーブルを開発**。

Cat.6A規格対応TPCC® 6A(10Gigaコイル)



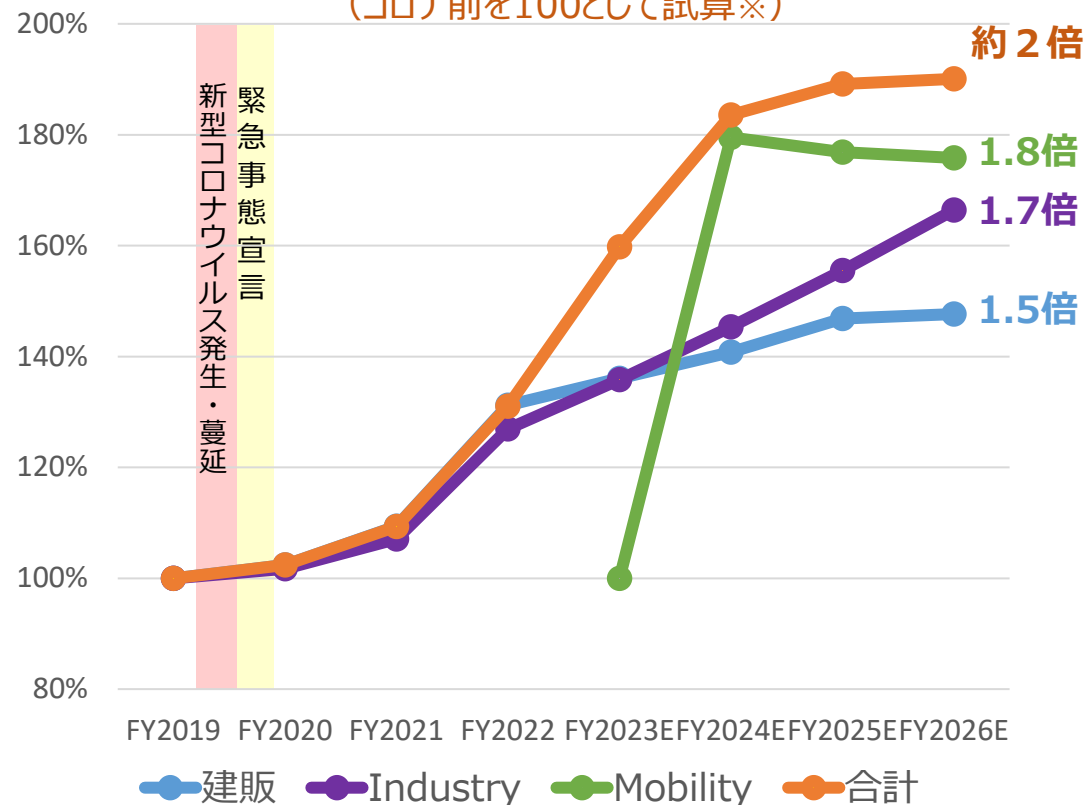
GIGAスクール構想により、10ギガビット伝送に対応した需要が大幅に増加。また、AI、IoTの活用促進による通信容量の増大により、**昨今大幅なリプレイス需要が拡大**。

Cat.8規格対応LAN用ツイストペアケーブル



Cat.6Aの4倍である2,000MHzまでの周波数帯域において安定した電気特性を実現。40Gbpsという高速・大容量伝送が可能に。**今後の通信容量増大に向けて需要を見込む**。

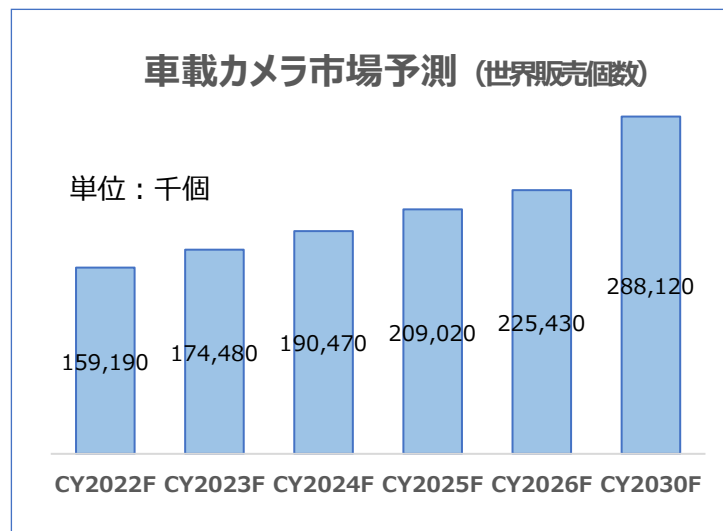
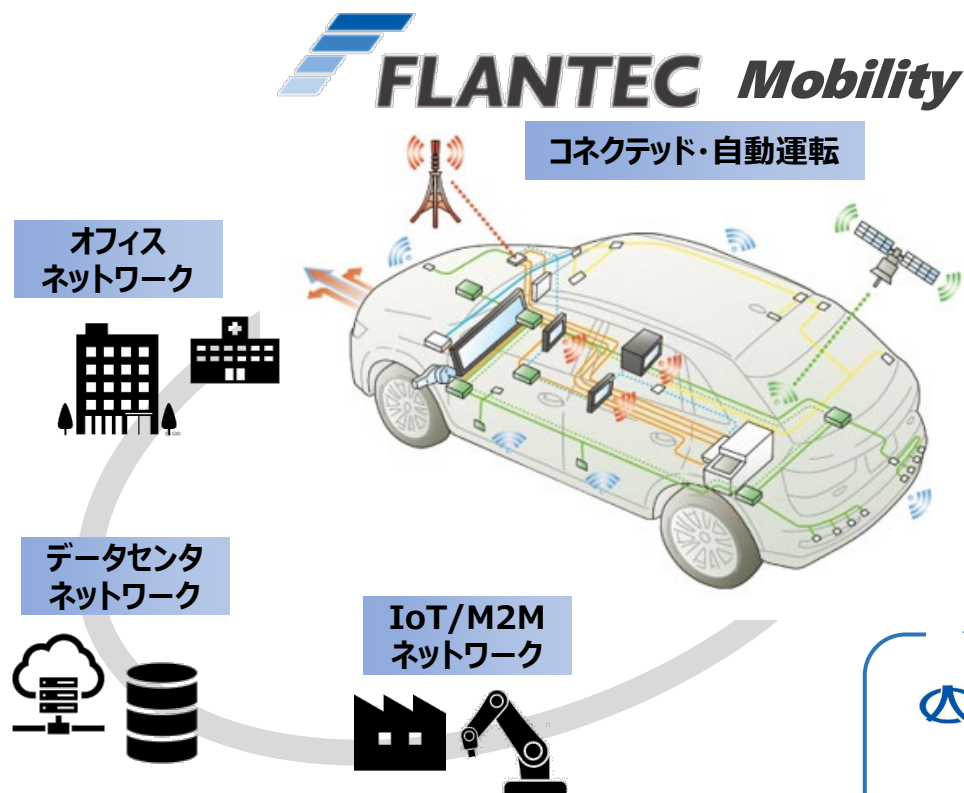
売上高成長推移
(コロナ前を100として試算※)



※Mobilityの売上高は2023年度より発生のため2023年度を100として試算

車載向けFLANTEC®（フランテック）の本格稼働

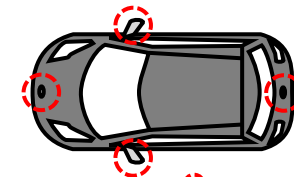
ADAS市場の拡大に合わせてレベル4以上の自動運転を実現する高精度カメラ等に高速イーサネット技術を展開。



出典：富士キメラ総研 車載電装デバイス&コンポーネンツ総調査 2023 (上巻)
＜システム/デバイス編＞

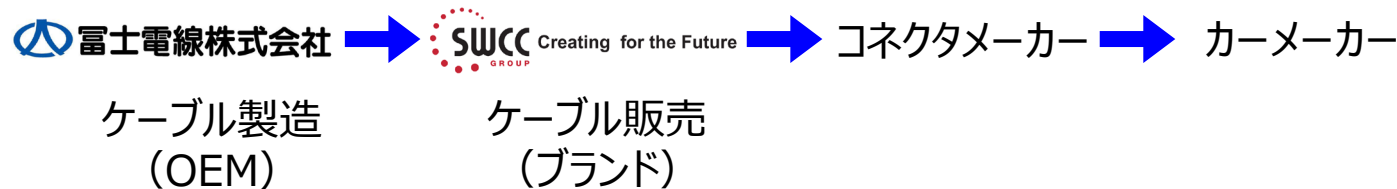
追い風

2021年国土交通省が車にバックカメラなどの「後退時車両直後確認装置」の装着義務付けを発表



○：カメラ

＜商流イメージ＞



ワイヤハーネスの海外事業展開

家電から、今後拡大が見込まれる産業機器、xEV車載向けワイヤハーネスへと事業を拡大し、自動化による高効率化・省人化を実現した生産方式を生かして中国・ベトナムに3拠点を展開。

中国 嘉興昭和機電有限公司

2022年1月新工場稼働

太陽光発電導入により電気代・CO₂排出量削減
延べ床面積約35,000㎡



これまでの構造改革

- ① 生産拠点の多元化
- ② 現地調達・地産地消の推進
(嘉興・東莞 2022年度現地調達率74%)

追い風となる事業環境

- ① 社会環境、生活水準の高度化に伴う高機能家電需要の高まり
- ② 中国経済圏の拡大とローカルメーカーの事業領域拡大
- ③ 上記環境変化に伴う、現地での生産体制、商流・顧客開拓の最適化

ベトナム

東莞 ● 東莞昭和機電有限公司

ベトナム ●

SWCC SHOWA VIETNAM INTERCONNECT PRODUCTS CO., LTD.

2023年4月工場拡大移転

太陽光発電導入により電気代・CO₂排出量削減

延べ床面積約5,700㎡



1. SWCC株式会社の概要
2. 各事業の成長戦略
3. サステナビリティの取り組み
4. 財務戦略・株主還元

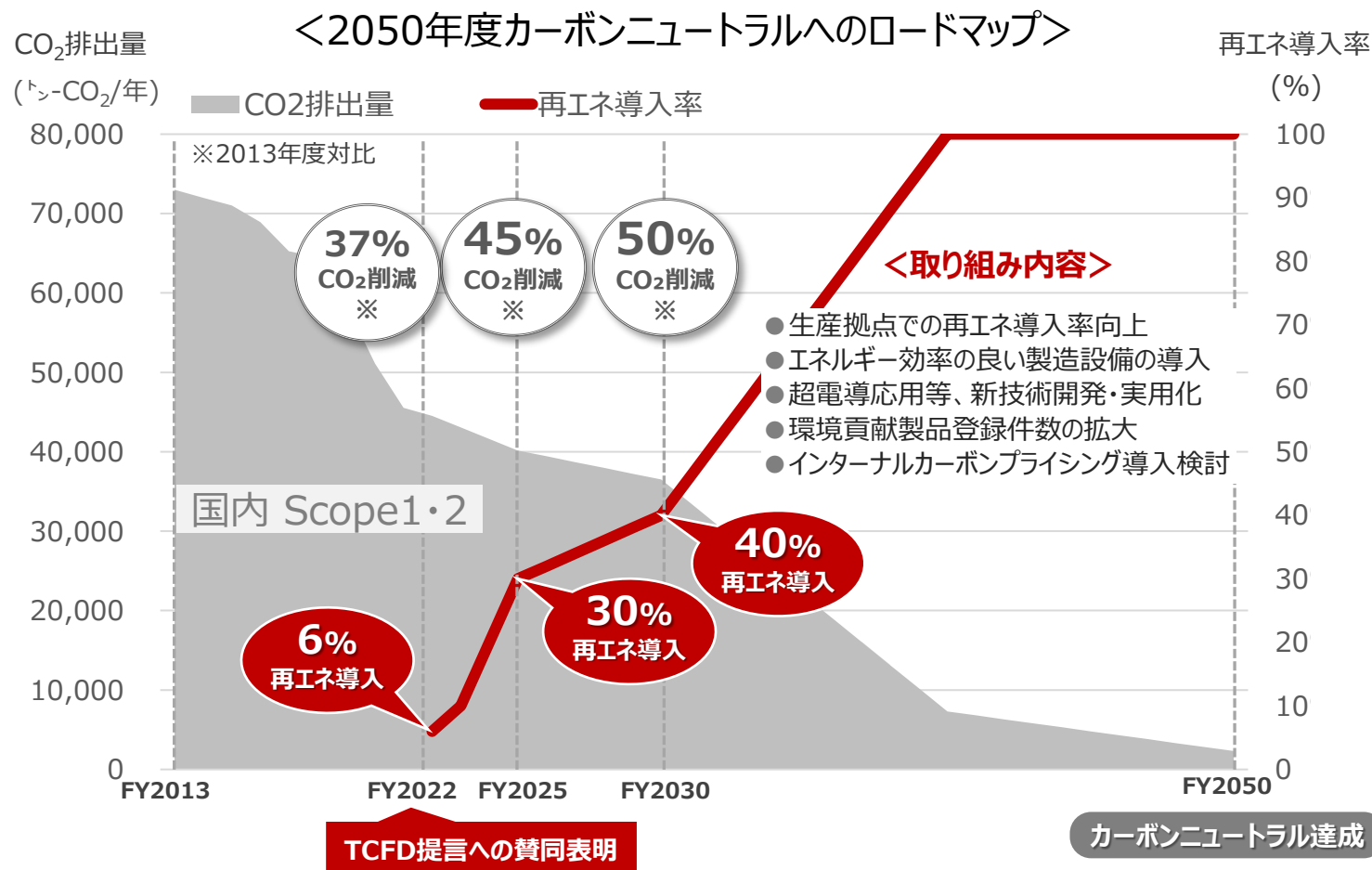
サステナビリティの取り組み マテリアリティ（優先課題）

当社とステークホルダーの双方に影響の大きい優先課題を特定し、テーマ別に具体的な行動方針、指針・KPIを策定。

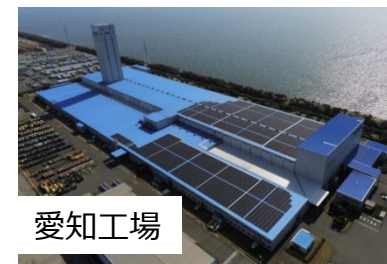
【カテゴリ】テーマ	行動方針	指標・KPI	目標<達成年>
【技術】 未来を創る Our future 	優れた技術とイノベーションによる持続可能なクリーンエネルギーの普及	xEV(電動車)関連製品の売上比率	20%以上〈2026年度〉
	再生可能エネルギーの社内導入率	再生可能エネルギーの社内導入率	30%以上〈2025年度〉
	未来社会に向けた強靱なインフラの構築	SICONEX®製品のCAGR(年平均成長率)	12%〈2022~2026年度〉
		SDGs目標7,11に関連する特許出願件数	100件以上〈2026年度〉
【環境】 地球にやさしい Our earth 	たゆまぬ努力と対応による温室効果ガスの削減	温室効果ガス(CO ₂)排出量(Scope1+Scope2)	2013年度比45%減〈2025年度〉
	グループ総合力であらゆる資源を循環促進	廃棄物の最終処分率	2018年度比50%減〈2025年度〉
	かぎりある水資源の有効利用	水使用量	2018年度比20%減〈2025年度〉
【地域】 ともに生きる Our partnership 	つながりを大切にし、地域社会とともに発展	非営利団体などへの資金/物資援助・地域貢献活動(ボランティア以外)件数	前年度比5%増〈毎年〉
	共感、共存、共栄の精神によるバリューチェーンとの協力	サステナビリティ調達ガイドラインアンケートスコア	4.5以上〈2026年度〉
【人】 ひとが輝く Our people 	多様な人材活用の促進(Diversity & Inclusion)	女性管理職(課長職)比率	8%(10%)〈2026年度〉
	未来への人材育成	従業員1人あたりの年間平均研修時間	2021年度比4倍〈2026年度〉
	エンゲージメントの向上(働きがいのある仕事・職場づくり)	エンゲージメントスコア	55以上〈2026年度〉
		休業災害度数率	毎年0.23以下〈毎年〉
【ガバナンス】 より良き企業に Our governance 	企業経営のモニタリング	独立社外取締役の取締役会および委員会での出席率	75%以上〈毎年〉
	良質で安全な製品とサービスの提供	品質起因による失敗コスト	2021年度比50%減〈2026年度〉
		顧客満足度	前年度スコア以上〈毎年〉

サステナビリティの取り組み 脱炭素社会への貢献

グリーンエネルギーPJのもと、国内外の製造拠点における再エネ導入や非化石由来エネルギー調達の促進、新技術による高効率・省エネ設備の導入など各種施策を実行し、**2050年カーボンニュートラル達成**を目指す。



製造拠点における再エネ導入の取り組み



愛知工場

PPAモデルによる再エネ導入
年間956トンのCO₂排出量削減
年間電気使用量の約20%相当



三重事業所

カーボンニュートラルな都市ガスの導入
燃料由来CO₂排出量の約30%
(約1.3万トン)削減



中国 嘉興工場

太陽光発電による再エネ導入
年間728トンのCO₂排出量削減
年間電気使用量の約40%相当



仙台事業所

太陽光発電による再エネ導入
年間売電額5千万円相当

サステナビリティの取り組み 人的資本戦略の推進

ダイバーシティ&エンゲージメント向上の取り組み



ひとりひとりが、
価値観や個性を大切にし、能力を充分
に発揮、輝ける環境へ

・「女性活躍推進プロジェクト」から「ダイバーシティ推進プロジェクト」へ
2023年から男性メンバーを追加し アンコンシャス・バイアスへの気づきを与える取り組みを推進。

・ SNS運用開始

若い世代に身近なInstagramを通じた採用強化開始。動画再生回数10万回を突破。



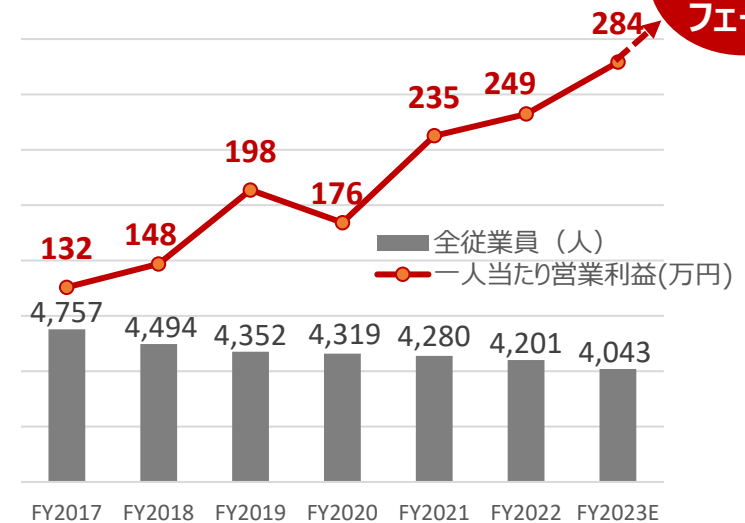
・ 働きやすい職場作り

テレワーク、フレックスの推進。健康増進アプリ、サンクスポイント導入。

外部機関からの評価



一人当たり営業利益と従業員数



さらなる
成長
フェーズ

※FY2023の人数は2023年9月末時点で試算

1. SWCC株式会社の概要
2. 各事業の成長戦略
3. サステナビリティの取り組み
4. 財務戦略・株主還元

財務戦略・株主還元

創出したキャッシュを基盤事業の強化ならびに新市場・新領域に向けた成長投資と株主還元に向けて適切に配分。

キャッシュの創出

FY2022 ~FY2026 の5年間

営業CFの創出

政策保有株式売却

非事業資産の圧縮

運転資本圧縮

キャッシュアロケーション戦略

事業投資

株主還元

成長牽引事業を中心とする
事業強化・DXへの投資

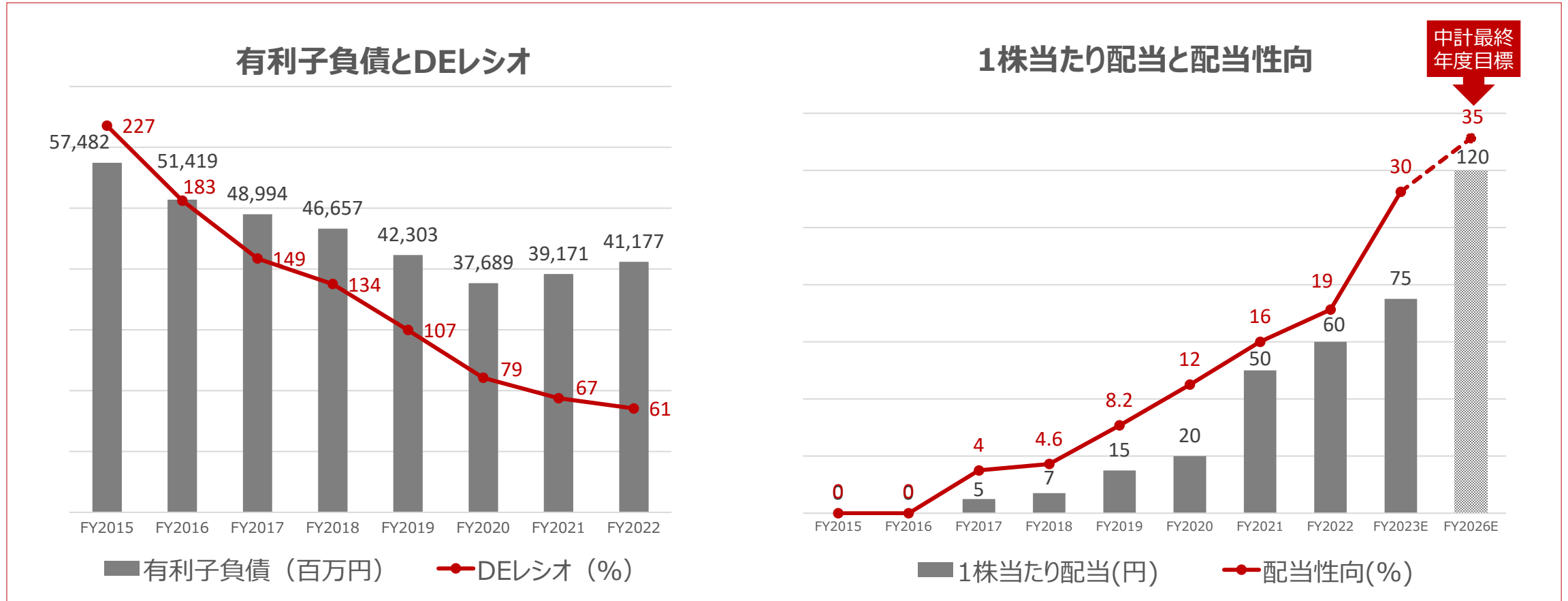
新市場・新領域への成長投資

人的資本および研究開発投資

安定継続的な配当

財務戦略・株主還元

財務の健全性を維持向上するとともに、成長投資とのバランスをみながら**配当金額120円以上の早期実現**を目指します。





SWCC株式会社

<https://www.swcc.co.jp>

本説明資料に記載されている将来の業績予測値は、公表時点で入手可能な情報に基づいており、潜在的なリスクや不確定要素を含んでおります。

このため、実際の業績は、さまざまな要素により、記載された予測値と大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与えうる要素としては、経済情勢、需要動向、原材料価格・為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。